

2012年度特定非営利活動に係る事業報告書
2012年4月1日～2013年3月31日まで

特定非営利活動法人習志野第九合唱団

1 事業の成果

音楽の普及振興事業の一つとして、6月に県立津田沼高校オーケストラ部第30回定期演奏会「県民の第九」に170名で賛助出演、高校生との微笑ましくも感動的協演となった。

年末恒例の「習志野第九演奏会」は第35回の節目となるため、慣例となっている5年毎の習志野フィルハーモニー管弦楽団（市民オーケストラ）との協演となった。指揮者は地元ゆかりの須藤桂司氏に依頼、豪華ソリスト陣に加え、前記津田沼高校から合唱部22名が賛助出演し、世代を超えた感動的演奏会となった。3年目となる市内の小中音楽関係クラブへの練習公開は、今年は当日午前の通し練習を第3楽章から公開とした。

12月2日に館山市で開催された南総文化ホール開館15周年記念「南総の第九」に35名が協力出演し、館山市と習志野市との友好関係構築の一助となった。

国際交流活動として昨年に引き続き、11月18日に船橋市習志野霊園での「ドイツ国民哀悼の日」記念行事に「良き戦友」の男声合唱を実施した。また10月13日の「習志野ドイツフェア&グルメフェスタ」に有志20名による男声合唱を行い、好評を博した。

他地域における第九演奏会への会員派遣事業として、徳島鳴門第九演奏会、大阪城ホール1万人の第九、国技館5,000人の第九コンサートに参加し、音楽の普及振興を援助した。

東日本大震災を契機に始めた合唱団の運営スタッフと、団員から公募した協力委員とからなる防災体制を本年も構築し、練習会場にて避難訓練を実施した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
(1) 演奏会の企画、実施と、その練習に関する事業	第35回「習志野第九演奏会」の企画、と演奏会にむけた練習、演奏会の実施	2012年8月26日～12月23日	習志野文化ホール	303人	演奏会聴衆(一般市民)1,305人	6,193
(2) 合唱愛好などを通じての国際交流事業	「ドイツ国民哀悼の日」にて「戦友」「ドイツ国歌」を合唱	2012年11月18日	船橋市習志野霊園	30人男声合唱	ドイツ兵士墓参参加者70名	0
(3) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	県立津田沼高校オーケストラ部と「県民の第九」協演	2012年6月23日	習志野文化ホール	170人	演奏会聴衆(高校生・市民)1,400人	86
(4) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	館山市南総文化ホール主催「南総の第九」に協力出演	2012年12月2日	南総文化ホール	35人	演奏会聴衆(一般市民)1,000人	0
(5) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	徳島・鳴門「第九演奏会」への会員派遣	2012年6月3日～4日	鳴門市文化会館他	13人	演奏会聴衆(一般市民)1,300人	221
(6) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第30回大阪城ホール「一万人の第九」への会員派遣	2012年12月2日	大阪城ホール	35人	演奏会聴衆および参加者10,000人	373
(7) 合唱を中心とする音楽の普及振興事業	第29回「国技館5,000人の第九コンサート」への派遣	2013年2月24日	両国国技館	43人	演奏会聴衆(一般市民)5,000人	6